



日本女子大学大学院 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

■家政学研究科

（修士課程）

- ・ 家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。
- ・ 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。
- ・ 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。
- ・ 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

■文学研究科

（博士課程前期）

- ・ 人文学について広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。
- ・ 科学的批判精神と洞察力をもって、人文学に関わる諸問題を深く追求することができる。
- ・ 人文学について、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 人文学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

（博士課程後期）

- ・ 人文学について広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。
- ・ 博士課程前期で培った調査力・分析力・考察力を更に発展させ、独創的で自立した研究活動ができる。
- ・ 人文学について、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 人文学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

■人間生活学研究科

（博士課程後期）

- ・ 人間の生活に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。
- ・ 人間の生活に関わる諸問題について、総合的・学際的な観点から追究することができる。
- ・ 人間の生活について、より高度な専門知識と問題解決能力を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 人間生活学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

■人間社会研究科

（博士課程前期）

- ・ 人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。
- ・ 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。
- ・ 人間と社会に関わる高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、広く社会に貢献することができる。

(博士課程後期)

- ・ 人間と社会に関わることがらについて広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。
- ・ 人間と社会に関わる今日的な課題を見出し、国際的・学際的な視点からそれに取り組んでいくことができる。
- ・ 人間と社会に関わることがらについて、高度に専門的な文献・資料を読み解き、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 各分野の専門知識及び実践的な活動やフィールドワークを通して、高度に専門的な技能及び研究の成果によって、広く社会に貢献することができる。

■理学研究科

(博士課程前期)

- ・ 総合化、広域化された理学について広範な学識を有し、専門分野において高度な知識を身に付けている。
- ・ 理学の社会的役割を意識しつつ、理学研究を遂行することができる。
- ・ 理学について、より高度な専門知識と問題解決能力を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 理学の広範で高度な教養をもった専門的職業人として、広く社会に貢献することができる。

(博士課程後期)

- ・ 総合化、広域化された理学について広範な学識を有し、専門分野において博士の学位を取得するに足る深い学術的知見を獲得している。
- ・ 博士課程前期で培った調査力・分析力・考察力を更に発展させ、自立した研究者として理学研究を遂行することができる。
- ・ 理学について、より高度な専門知識と問題解決能力を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発表することができる。
- ・ 理学の諸分野のより高度な研究成果をもって、専門的職業人として広く社会に貢献することができる。